

# 特定農業振興ゾーン「天理市 福住・山田地区」設定計画の概要

ふくすみやまだ

## 地域の現況



- 天理市福住・山田を中心とした約22haの農地
- 水稻の他、大和ルーージュ、あじまるみ大根、さつまいもを栽培
- 営農組合の法人化による経営の合理化・後継者育成、外部からの企業の参入等、多様な担い手の確保が見込まれる地域
- 大和高原「福住村」プロジェクト×天理市オーガニックビレッジ構想により有機農業の推進による地方の再生に取り組んでいる地域



## 目指す将来像

- ・地域資源を活用した循環型農業の確立
- ・農作物の付加価値化による高い収益構造の実現

〈目標〉生産額の増大（約4.7倍UP）  
16.6百万円（R6年度）→79.2百万円（R13年度）

## 設定計画の概要

- 農地中間管理事業を活用して、集落営農組織や農業法人、認定農業者等の担い手へ農地を集積
- 高収益作物の生産拡大と6次産業化、販路拡大(さつまいも・大和ルーージュ等)
- ほ場整備を実施し区画拡大、道路、用排水路の整備により生産効率の向上を図るとともに耕作放棄地を解消。
- 外部からの企業の参入や新規就農者の参入の受入れ体制の整備
- 参入企業による新たな高収益作物の生産(イチゴ・コマツナ等)

